

発達障害アセスメント研修② 応用編 「J S I - R (Japanese Sensory Inventory Revised)」の概要

1 研修の目的

アセスメントツールを使用することで、発達障害の特性を客観的にとらえたり、子どもの行動観察や保護者面接に活かす視点を得ることができます。この研修では、フォーマルなアセスメントツールの1つであるJ S I - Rについて、概要や数値の意味を知ること、アセスメントの視点を学び、専門機関等で実施した検査結果を日常の支援計画に活かすことを目指します。

○アセスメントツールとは

アセスメントに用いられる標準化された検査方法をアセスメントツールといいます。結果を数値化することで、客観的に評価を行うことができます。

○J S I - Rとは

発達障害児の感覚刺激の受け取り方の傾向をみるために、養育者が質問紙にチェックして実施するアセスメントツールです。この検査は、4歳～6歳までの子どもで標準化されています。本研修では、アセスメントツールから、子どもの発達特性や行動面の理解を深め、具体的な支援の流れについて考えます。なお、J S I - Rは、インターネットから無料でダウンロードができます。

※本研修では、4歳～6歳以外の年齢で使用する場合の注意点や、4歳～10歳までの子どもを対象としたJ S I - 3D、J S I - Rの簡易版であるJ S I - miniについてもお話いただきます。

2 対象者 ※さいたま市を除く

- ・発達障害支援専門研修受講者（保健師・児童発達支援センター職員・児童発達支援事業所職員・放課後等デイサービス職員）等
- ・各専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・心理士）

3 研修方法

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、埼玉県公式動画アカウント「サイタマどうが」(YouTube)による限定公開の動画配信をいたします。

（お申込みいただいた方のみご視聴いただけます）



4 講師

太田 篤志 氏（作業療法士）

株式会社アニマシオン プレイジム代表

姫路獨協大学客員教授

日本感覚統合学会常任理事

5 配信日時（予定）

令和2年11月20日（金）9：00から11月26日（木）17：00まで

6 申込期間

令和2年10月1日（木）から11月19日（木）13：00まで
（11月19日（木）以降に動画視聴に必要なURL等をメールで返信いたします）

7 申込方法

電子申請システム（ホームページ又はQRコード）からお申し込みください。

【埼玉県ホームページからの入り方】

総合トップ → 組織情報 → 発達障害総合支援センター → 令和2年度研修一覧（支援者向け）
→ 発達障害支援専門研修 → 発達障害アセスメント研修②応用編

【QRコード】



8 注意事項

- 検査結果を集計する演習（計算作業）を行うことがあります。
- 配信日時が変更になることもございますので、随時ホームページをご確認ください。
- 動画視聴にかかる通信料等は、視聴される方の負担となります。
- 本研修の録画・録音・撮影、および資料の二次利用、詳細内容のSNSへの投稿は、固くお断りいたします。これらの行為が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処させていただきます。
- 受講後のアンケートの回答をもって受講とみなしますので、忘れずにご回答いただきますようお願いいたします。ホームページから電子申請で研修科目ごとにご回答ください。

【埼玉県ホームページからの入り方】申込方法と同様です。

【QRコード】



アンケート回答期限 令和2年12月3日（木）13：00まで

埼玉県発達障害総合支援センター

地域支援担当：石田・関

Tel:048-601-5551 Fax:048-601-5552

mail: m015551@pref.saitama.lg.jp